

令和8年度 福岡県立福岡高等聴覚特別支援学校グランドデザイン

■校訓

自主自立

敬愛・感謝

健康

■学校教育目標

社会の一員としての自覚と責任をもち、共生社会の実現に向けて主体的に行動できる、心身の調和のとれた人間を育成する。

■目指す学校像

- 生徒の適性や希望に応じた進路を実現する学校
- 生徒にとって学びやすい環境が整い、学ぶ意欲が育つ、授業が充実した学校
- 生徒一人一人が本校生徒である自分と手話言語に自信と誇りをもち、主体的に活動する学校
- 家庭・地域・関係機関との連携を図り、信頼に応える開かれた学校
- 全職員が自らの専門性と指導力の向上に努め、組織的に学校の運営と改善に取り組む学校

■目指す生徒像

自ら考え、自ら行動する生徒

自他を大切にする生徒

心身ともに健全な生徒

■学校運営方針

- 生徒一人一人の個性を尊重し、可能性を最大限に引き出す教育活動を実践する。
- 個別最適な学び、協働的な学びを重視した授業とカリキュラム・マネジメントを推進する。
- 聴覚障がい教育の専門性並びに教科等の指導力向上のための研究や研修の充実を図る。
- 時代の変化や学校の実情に応じた教育活動及び業務改善（働き方改革）を推進する。

■重点目標及び方策

基礎学力の定着と主体的学習態度の育成

- 生徒の実態や進路に応じた教育課程や指導の工夫
- 基礎・基本の定着を図るための目標設定と内容の精選
- 日常的なICT活用による個別最適な学びの実践
- 自ら課題を見つけ解決に取り組ませる活動（課題解決学習）を導入した「協働的な学び」による、総合的な探究の時間の実践
- 教科・科目等の特性に応じた適正な学習評価

豊かな人間性と生きる力の育成

- 生徒の心を育む発達支持的生徒指導による学級及び学年経営
- 規範意識及び危機管理・健康管理能力を身に付け、自己教育力を高める指導（食に関する指導の充実）
- 生徒が主体的に運営する学校行事、生徒会活動、部活動等の指導
- SC、家庭、寄宿舎等との連携による生徒の心身の健康状態の早期把握と組織的な対応

望ましい勤労観・職業観の育成と個に応じた指導・支援の充実

- 就労後の姿を思い描き、卒業までの見通しを持たせる進路指導
- 学校生活や行事と関連付けた進路ノート（キャリアパスポート）の活用
- 自己の障がいや学力等の実態を客観的に理解し、困難を克服する方法を考えさせる自立活動等の指導
- 聴覚障がいや発達障がい等の理解、生徒指導、教科指導、授業づくりに係る職員研修とテーマ研究

- 人権が守られ、安全・安心な環境の整備
- 生徒数の維持・拡大のための広報活動の促進
- 「分かる」環境づくり
- 家庭・地域・関係機関等との連携推進並びに外部人材の積極的活用
- 業務の効率化と精選による働き方改革の推進
- 不祥事を生まない環境と協働する集団づくり